

第5章 景観重要建造物及び景観重要樹木の 指定の方針

第5章 景観重要建造物及び景観重要樹木の指定の方針

1. 景観重要建造物の指定の方針

白河市には、将来に継承していくべき歴史的価値の高い建造物や、地域固有の伝統的な形態を有している建造物、優れた技術を用いて造られた建造物、地域住民に親しまれている建造物等、地域の景観を形成する上で重要な要素となる建造物が数多くあります。

地域の個性を活かした魅力ある景観形成のためには、こうした景観資源の保全と積極的な活用が重要であることから、良好な景観形成に重要な役割を果たす建造物については積極的にその保全・活用に努めていく必要があります。

以下に示す項目に該当する建造物のうち、地域の良好な景観形成に重要な役割を持ち、道路等公共の場所から望見されるものについては、所有者の同意を得た上で、景観重要建造物として指定します。

- 市または県の指定文化財で、地域の景観に影響の高い建造物
- 地域の歴史・文化を継承し、地域の景観の特徴を成す建造物
- 地域に継承される材料や形式で建築された建造物
- 優れたデザインを有し、周辺地域の良好な景観を特徴づけている建造物
- 市民に親しまれ、地域のランドマークとなっている建造物
- 公共の場所から容易に見ることができる建造物
- 維持管理を行う個人または団体がある建造物

◎指定対象イメージ



小峰城跡三重櫓・前御門
(白河市景観重要建造物 指定第1号)



白河ハリストス正教会聖堂

2. 景観重要樹木の指定の方針

白河市には、歴史的・文化的な意義を持つ樹木や、樹齢や樹容等に優れた樹木、地域のシンボルとなっている樹木、地域住民に親しまれている樹木など、地域の景観を形成する上で重要な要素となる樹木が数多く生育しています。

地域の個性を活かした魅力ある景観形成のためには、こうした景観資源の保全と積極的な活用が重要であることから、良好な景観形成に重要な役割を果たす樹木については積極的にその保全・活用に努めていく必要があります。

以下に示す項目に該当する樹木のうち、地域の良好な景観形成に重要な役割を持ち、道路等公共の場所から望見されるものについては、所有者の同意を得た上で、景観重要樹木として指定します。

- 地域の景観に影響の高い樹木
- 地域の歴史・文化を継承し、地域の景観の特徴を成す樹木
- 市民に親しまれ、地域のランドマークとなっている樹木
- 地域の景観に影響の大きい建造物または街並みと一体となった樹木
- 公共の場所から容易に見ることができる樹木
- 維持管理を行う個人または団体がある樹木

◎指定対象イメージ



妙閑寺の乙姫桜



地域のランドマークとなっている樹木